

# 北海道総括支店から 新年のご挨拶

新春を迎え、皆様のご健勝と益々のご繁栄をお喜び申し上げます。

昨年中は格別なご高配とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。今年も引き続き変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

昨年はバイオエタノール向け需要増加およびオーストラリアの早魃等の影響により、配合飼料の価格は18年10月以来4期連続高騰を続けたのをはじめとし、肥料、ビニール等の農業資材およびガソリン、軽油の石油関連も高騰を続け農業経営を圧迫しており、厳しい経営を余儀なくされております。この様な状況は平成20年も変わりなく、生産費の低減が必須課題となっております。

そのためには、1) 良質粗飼料の確保、2) 給与飼料の再検討等が緊急課題となります。

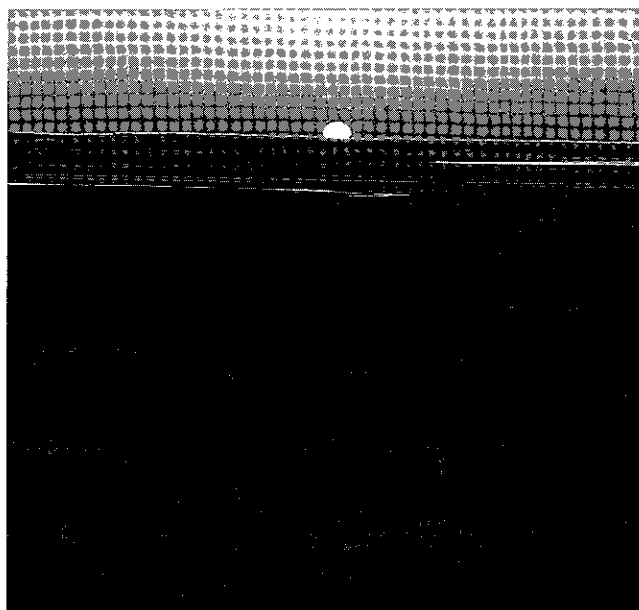
## 1) 良質粗飼料の確保

### ① 草地の計画的更新と雑草対策

北海道の平均草地更新率は6~7% (約15年での更新) であり、更新を早める事により収量増加のみならず、高栄養価の飼料生産が可能となります。また、草地における雑草も乳生産の低下要因ともなっております。特に三大雑草(ギシギシ、リードキャナリグラス、シバムギ)の除草対策をしっかり行い良質粗飼料生産に努めてください。

### ② 施肥の見直し

堆肥の有効利用により減肥を可能としますが、磷酸肥料および炭カルの散布は適時行う事により更に高嗜好性の粗飼料生産を可能にします。



釧路湿原の朝

### ② 粗飼料に合わせた配合飼料の給与

粗飼料分析を行い粗飼料に合った配合飼料の選定を行い、より効率的な給与を行ってください。

その他に農業経営を圧迫する要因は様々ありますが、この難局を乗り切るためにその要因を一つ一つ取り除く事が必要です。是非弊社セールスに相談して頂き、経営改善の一助として頂きたく思います。

厳しい環境を農業経営者の皆様と一緒に乗り切る覚悟でおりますので、今年もよろしくようお願い申し上げます。

北海道総括支店 支店長 橋場 義孝

## 2) 給与飼料再検討

### ① 給与飼料の見直し

現行給与している配合飼料、単味飼料の給与量にムダがないか再検証して、より効率的な飼料給与に努めて下さい。

## 雪印種苗株式会社

編集発行人 岡村 一範  
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

TEL (011)891-5911

FAX (011)891-5774